

鐵鋼と鋼

第貳年 第拾壹號

大正五年十一月二十五日發行

鐵鋼の獨立自給策に就て

(大正五年一月十五日東京ステーションホテルに開催の、機械學會、造船協會、電氣學會、火兵學會、及本協會との聯合談話會に於て)

開會の挨拶

工學博士 加茂 正雄

御來會の方々が豫想外に多かつた爲め、甚だ遅延を致しましたが、用意も略ぼ整つた様でありますから、只今より開會を致します、私は鐵鋼協會、造船協會の正員であり且つ機械學會の幹事を務めて居ります加茂正雄であります、本會首唱者の一人と致しまして諸君に御諮りを致しますが、今日此談話會に於ける座長として造船協會の理事寺野工學博士を推したいと言ふ、發企人一同の希望でありますから、御異議がなければ右様計りたいと考へます。……………別に御異存もないようでありますから、それでは寺野博士に座長を御依頼致します。

座長の挨拶

工學博士 寺野 精一

閣下並に諸君。唯今機械學會幹事加茂博士の御發議に對し諸君の御賛成に由りて、不肖が本日の五學會聯合の講演討論會に於て、座長の席を瀆すこととなりましたことは私に取て光榮之れに過ぐるものありません。但し恐るゝ處は斯の如き多數の御會合に於て、議場を整理することは私に於て全く何等の經驗をも有て居りませぬから、或は失態を演ずることがないとも限りませぬ、此儀は何卒御容赦あらんことを豫め諸君に御願申上げて置きます。